

# 刈谷スマートシティ

～必見！未来のまちづくり～

技術の進歩とともに、全国的に広がるスマートシティの取組。本市でも、今年度から本格的に実証実験を開始し、「スマートシティ」の実現に向けて始動します。  
 問 企画政策課 (☎95-0003) ID 1010158



スマートシティとは

スマートシティは、日常生活で抱えるさまざまな社会問題を、最新の技術を駆使して解決につなげる、というものです。少子高齢化、災害多発、感染症リスクなど深刻な課題を抱える日本にとって、近年ますます注目度が高まっています。

## スマートシティが目指す社会

スマートシティが浸透すると、次のようなサービスが日常的に利用できるようになります。

### 遠隔医療

自宅にいながら遠隔で診療が受けられ、必要な薬も配送されます。

病院への移動時間、病院での待ち時間がなくなり、家事や趣味などに充てられる時間が増えます。



### 自動運転

自動車は人工知能（AI）による自動運転が可能になります。

運転のために道路状況に注意を払う必要がなくなり、車内で映画鑑賞してつろぐなど移動中の車内時間も自由に使うことができます。



### ドローン物流

スマホで注文した商品が、ドローンによる無人配送で届け、欲しいものがすぐ手に入ります。

また、購入履歴からAIがお薦めを提案するので、購入品を探す時間が短縮できます。



## スマートシティの事例 交通～MaaS～

### MaaSって何？

MaaSとは、「Mobility as a Service（サービスとしての移動）」の略語で、目的地までのルートや移動手段の検索・予約・決済をスマホなどで一括して行える仕組みのことです。

### MaaS実現に向けた動き

少子高齢化の進展に伴い免許を返納する高齢者が増加する中で、MaaSは車に代わる移動手段として、全国的に注目されています。

群馬県前橋市や岡崎市を始め各地で実証実験が行われており、本市でも検討を進めています。

### MaaSが実現すると…

タクシーや電車、バスなど複数の交通手段を「一つのサービス」として利用することができます。自家用車がなくても、自宅の近くに駅やバス停がなくても、全ての人が快適・便利に目的地に移動できるようになります。



## 刈谷市とスマートシティ

本市には最先端の技術を持つトヨタグループの本社・開発拠点が集積しているほか、再開発が進む刈谷駅周辺や中核的な病院である刈谷豊田総合病院など基幹となる施設も点在しており、スマートシティに取り組む条件や要素に恵まれています。

そのため、本市は県からの提案を受けて、昨年7月に企業などと連携して「スマートシティ研究会」を設置しました。

今年度は、スマートシティの考え方やビジョンを定める「刈谷市スマートシティ構想」を策定するとともに、さまざまな実証実験を行い、市民のより良い暮らしにつなげます。

### 「スマートシティ研究会」参加企業・団体（一部）



今後も実証実験の内容などをご紹介します。本市のスマートシティの取組に注目してください。